主催 財団法人ニッセイ緑の財団 共催 社団法人日本環境教育フォーラム

2 0 講 師 0 **9**年 **芝**月 **4** 日 氏 林野庁 研究・保全課 総括 水 第 3 口 『地球温暖化と日本の森林・林業』

茅田 野中 恒直 秀哉 氏氏 財団法人日本自然保護協会赤谷プロジェクト総合事務局 林野庁関東森林管理局 赤谷森林環境保全ふれあいセンター所長

20 **2 0** 師 0 永田 9 年 信 1 月 氏 21日 14 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 水 第2回 第 回 『日本の森林の現状について』 物多様性から見た森林環境教育

財団法人ニッセイ緑の財団と社団法人日本環境教育フォーラムが共催 で毎年開催している「ニッセイ緑の環境講座」では昨年度に引き続き「森 林環境教育」をテーマに講座を行います。

今年度からは、より広義な「森林環境教育」をテーマとし、森林に関わ る様々な問題を知り、考えることでこれからの森林のあり方などについて 考えるきっかけとなる講座を3カ年かけて展開致します。今年度は [森 林環境教育と環境]をテーマに森林にまつわる様々な環境問題について、 ご専門の研究者・実践者の方を講師にお招きし、講座を実施いたします。

場】日本生命九段センタービル 【会 LB2F CD 会議室 (千代田区九段北 4-1-7)

間】18:30~20:00 【時

【参加費】無料

員】各回150名 【定

※お申し込みは裏面をご覧下さい ▶

#### 2009年1月14日(水)

第1回 『日本の森林の現状について』

講師:永田信氏 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

[概要] 日本の森林が抱える問題とは?森林環境教育を考える上での基礎となる「日本の森林の現状」を学び、課題解決に向けて私たちに何ができるのかを考えます。

## 2009年1月21日(水)

第2回 『生物多様性から見た森林環境教育』

講師:田中 直哉 氏 林野庁関東森林管理局 赤谷森林環境保全ふれあいセンター所長 **茅野 恒秀 氏** 財団法人日本自然保護協会赤谷プロジェクト総合事務局

[概要] 生物多様性保全を考える上で森林環境教育はどのような役割を果たすのか。多様な主体の協働による生物多様性保全プロジェクトであるAKAYAプロジェクトの事例から学びます。

# 2009年2月4日(水)

第3回 『地球温暖化と日本の森林・林業』

講師: 宮澤 俊輔 氏 林野庁 研究・保全課 総括

[概要] 京都議定書での日本削減目標6%のうち、3.8%が森林の吸収源とされています。この3.8%の吸収とはどのような仕組みなのか、また、森林や林業が温暖化防止に向けてどのような役割を果たすのかを学びます。

【会 場】日本生命九段センタービル LB2F CD 会議室(千代田区九段北 4-1-7)

【時 間】18:30~20:00

【参加費】無料

【定 員】各回150名

#### 申込み方法

下記サイト内の申込フォームからお申し込みいただくか、下記のFAX送信票に必要事項を記入の上お送り下さい。

ニッセイ緑の環境講座ウェブサイト http://www.jeef.or.jp/nissay/index.html

#### お問い合わせ・お申し込み

社団法人日本環境教育フォーラム/JEEF 〒160-0022 新宿区新宿5-10-15ツインズ新宿ビル4階 TEL.03-3350-6770 FAX.03-3350-7818 E-mail. nissay@jeef.or.jp

## 会場へのアクセス

JR「市ヶ谷駅」より徒歩5分 地下鉄「市ヶ谷駅」(A4出口)より徒歩1分



#### 送信先:03-3350-7818(社団法人 日本環境教育フォーラム/JEEF)

氏 名	(ふりがな)	希望の講座 □第1回 □第3回 □第2回 □すべて
住 所	□ <b>自宅</b> (〒 一 ) □職場	
TEL	□自宅□職場□	E-mail □PC □携帯
FAX	□自宅	所属先

- <個人情報の取扱いについて> お送りいただいた個人情報は、ご連絡、受け付け等に利用させていただきます。また、承諾なく第三者に開示・提供することは一切ございません。